

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成22年3月25日(2010.3.25)

【公開番号】特開2010-30981(P2010-30981A)

【公開日】平成22年2月12日(2010.2.12)

【年通号数】公開・登録公報2010-006

【出願番号】特願2009-6350(P2009-6350)

【国際特許分類】

A 6 1 K 8/73 (2006.01)

A 6 1 K 8/34 (2006.01)

A 6 1 Q 19/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 8/73

A 6 1 K 8/34

A 6 1 Q 19/00

【手続補正書】

【提出日】平成22年1月20日(2010.1.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

(A)ヒアルロン酸プロピレングリコールエステル、並びに(B)炭素数5~10の1,2-アルカンジオールを含有してなる皮膚化粧品。

【請求項2】

前記(A)成分の平均分子量が、1000~100000の範囲であることを特徴とする請求項1に記載の皮膚化粧品。

【請求項3】

前記(B)成分が、1,2-ペンタンジオール、1,2-ヘキサンジオール、1,2-オクタンジオールの群から選ばれる少なくとも1種であることを特徴とする請求項1又は2に記載の皮膚化粧品。

【請求項4】

更に、(C)二塩基酸を含む混合脂肪酸とグリセリンのオリゴエステルを含有してなる請求項1~3の何れかに記載の皮膚化粧品。

【請求項5】

更に、(D)リン脂質誘導体及び/又はリン脂質重合体を含有してなる請求項1~4の何れかに記載の皮膚化粧品。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

すなわち、本発明は、

(1)(A)ヒアルロン酸プロピレングリコールエステル、並びに(B)炭素数5~10の1,2-アルカンジオールを含有してなる皮膚化粧品、

- 〔 2 〕前記（ A ）成分の平均分子量が、 1 0 0 0 ~ 1 0 0 0 0 0 の範囲であることを特徴とする前記〔 1 〕に記載の皮膚化粧品、
- 〔 3 〕前記（ B ）成分が、 1 , 2 - ペンタンジオール、 1 , 2 - ヘキサジオール、 1 , 2 - オクタンジオールの群から選ばれる少なくとも 1 種であることを特徴とする前記〔 1 〕又は〔 2 〕に記載の皮膚化粧品、
- 〔 4 〕更に、（ C ）二塩基酸を含む混合脂肪酸とグリセリンのオリゴエステルを含有してなる前記〔 1 〕 ~ 〔 3 〕の何れかに記載の皮膚化粧品、並びに
- 〔 5 〕更に、（ D ）リン脂質誘導体および / 又はリン脂質重合体を含有してなる前記〔 1 〕 ~ 〔 4 〕の何れかに記載の皮膚化粧品  
に関する。